



## 2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日  
東

上場会社名 HENNGE株式会社 上場取引所  
 コード番号 4475 URL <https://hennge.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 一宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 天野 治夫 (TEL) 03-6415-3660  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	4,937	19.1	558	16.8	547	17.0	356	14.0
2022年9月期第3四半期	4,145	17.4	478	110.6	467	103.3	312	108.0

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 372百万円(69.1%) 2022年9月期第3四半期 220百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	11.01	—
2022年9月期第3四半期	9.61	9.61

(注) 当社は、2021年11月12日開催の取締役会決議により、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	6,102	2,226	36.2
2022年9月期	5,206	2,092	40.2

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 2,212百万円 2022年9月期 2,092百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,725	19.1	561	21.3	561	24.0	353	10.0	10.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期3Q	32,500,600株	2022年9月期	32,500,600株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	233,017株	2022年9月期	276株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期3Q	32,310,360株	2022年9月期3Q	32,493,002株

(注) 当社は、2021年11月12日開催の取締役会決議により、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①連結経営成績にかかるその他指標

	売上総利益率
	%
2023年9月期第3四半期	83.4
2022年9月期第3四半期	84.7

## ②売上区分別の概況

	HENNGE One事業	プロフェッショナル・サービス及び その他事業
	百万円	百万円
2023年9月期第3四半期	4,543	394
2022年9月期第3四半期	3,785	360
	前年同期比 +20.0%	前年同期比 +9.5%

(注) 当社グループの事業セグメントは、単一セグメントです。

## ③HENNGE One事業における経営指標

	翌連結会計年度の収益見込みのベースとなるARR(注1)
	百万円
2023年9月期第3四半期	6,548
2022年9月期第3四半期	5,371

(注) 1. ARR (Annual Recurring Revenue): 対象月の月末時点における契約ユーザから獲得する、翌期以降も経常的に売上高に積み上げられる可能性の高い年間契約金額の総額です。当社グループでは、以下の計算式で算出しております。

期末ARR = 期末月のMRR(注2) × 12 (12倍することで年額に換算)

2. MRR (Monthly Recurring Revenue): 対象月の契約ユーザから獲得した月額利用料金の合計です。ここには一時的な売上高は含まれません。

	契約企業数	契約ユーザ数
	社	人
2023年9月期第3四半期	2,492	2,420,614
2022年9月期第3四半期	2,139	2,283,272

	直近12ヶ月の平均月次解約率(注)
	%
2023年9月期第3四半期	0.27
2022年9月期第3四半期	0.23

(注) 解約率: 既存の契約金額に占める、サービス解約等に伴い減少した契約金額の割合 (グロスレベニューチャーンレート) です。当社グループの「HENNGE One」は原則年間契約ですが、ここでは月次ベースで算出しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①総資産

	総資産
	百万円
当第3四半期連結会計期間末	6,102
対前連結会計年度末比	897

## 比較増減の主な内訳

現金及び預金	573
投資その他の資産	85
無形固定資産	49

## ②負債

	負債
	百万円
当第3四半期連結会計期間末	3,877
対前連結会計年度末比	763

## 比較増減の主な内訳

契約負債	814
賞与引当金	△70

## ③純資産

	純資産
	百万円
当第3四半期連結会計期間末	2,226
対前連結会計年度末比	134

## 比較増減の主な内訳

利益剰余金	356
自己株式	△251
その他有価証券評価差額金	16

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想については、2022年11月11日に公表した内容から変更ありませんが、各段階利益が上振れする可能性が出ております。

当第4四半期においても積極的に将来のARR成長に資する投資は実施してまいりますが、広告宣伝費を除いた営業費用が期初想定よりも若干下振れる可能性が生じたこと等が主な要因です。

引き続き、将来の成長のための投資の機会を探ってまいりたいと考えており、現時点ではその影響度を明確にはご提示できない状況です。今後、状況を見極め、通期業績予想の修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,053,700	4,626,468
売掛金	115,304	130,480
その他	367,792	531,355
流動資産合計	4,536,797	5,288,303
固定資産		
有形固定資産	160,876	172,454
無形固定資産	288	49,157
投資その他の資産	507,684	592,338
固定資産合計	668,848	813,949
資産合計	5,205,645	6,102,252
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	26,874	27,917
契約負債	2,307,302	3,121,558
未払法人税等	73,205	122,029
賞与引当金	168,565	98,895
その他	432,938	415,499
流動負債合計	3,008,885	3,785,897
固定負債		
資産除去債務	61,674	61,680
その他	43,281	29,074
固定負債合計	104,955	90,755
負債合計	3,113,840	3,876,651
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	521,191	521,191
資本剰余金	486,891	486,466
利益剰余金	968,541	1,324,337
自己株式	△684	△251,863
株主資本合計	1,975,938	2,080,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,896	129,388
為替換算調整勘定	2,972	2,335
その他の包括利益累計額合計	115,868	131,723
新株予約権	—	13,748
純資産合計	2,091,805	2,225,601
負債純資産合計	5,205,645	6,102,252

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)
売上高	4,144,650	4,937,241
売上原価	633,972	820,779
売上総利益	3,510,678	4,116,462
販売費及び一般管理費	3,033,105	3,558,507
営業利益	477,573	557,955
営業外収益		
受取利息	25	75
デリバティブ評価益	—	12,560
その他	45	—
営業外収益合計	70	12,635
営業外費用		
為替差損	6,559	15,382
投資事業組合運用損	3,729	7,679
その他	—	811
営業外費用合計	10,288	23,872
経常利益	467,355	546,717
税金等調整前四半期純利益	467,355	546,717
法人税、住民税及び事業税	117,806	171,566
法人税等調整額	37,397	19,356
法人税等合計	155,203	190,922
四半期純利益	312,153	355,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	312,153	355,796

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	312,153	355,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93,785	16,492
為替換算調整勘定	1,356	△637
その他の包括利益合計	△92,428	15,856
四半期包括利益	219,725	371,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,725	371,651

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式250,000株を取得した一方、2022年12月23日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式17,700株を処分いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が251百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が252百万円となっております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。